

高知県感染症発生動向調査(週報)

2010年第43週[10月25日～10月31日]

高知県衛生研究所 高知県感染症情報センター
TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.kenkou.med.pref.kochi.lg.jp/eiken/>
E-mail:kansen@ken4.pref.kochi.jp

検査速報 新型インフルエンザウイルス(AH1pdm)検出

第43週に須崎福祉保健所管内の医療機関でインフルエンザ(簡易迅速キット A型陽性)と診断された患者から今年度初めての新型インフルエンザウイルス(AH1pdm)が検出された。

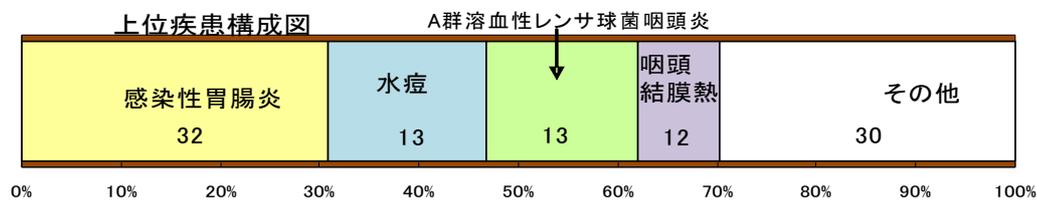
県内では第10週に新型インフルエンザウイルスが検出されて以降、第29週に中央東福祉保健所管内、第34週に幡多福祉保健所管内、第40週に高知市保健所管内で季節性インフルエンザウイルスのA香港型(AH3)が検出されている。

県内情報

○ 患者情報総評

注意報発令疾患:マイコプラズマ肺炎

- 今週は、初めと終わり以外は晴れた日が多かったが、日中の気温もあまり上がらず特に朝夕は寒さを感じる日が多かった。
- マイコプラズマ肺炎(高知市:警報→注意報 幡多:注意報→注意報)は高知市の報告数が約半数となり全体で減少した。しかし依然として注意報は発令されており今後の推移が注目される。
- 咽頭結膜熱(高知市:注意報→注意報)は前週増加し注意報値を越す地域が増えたが今週は減少した。今後の推移が注目される。

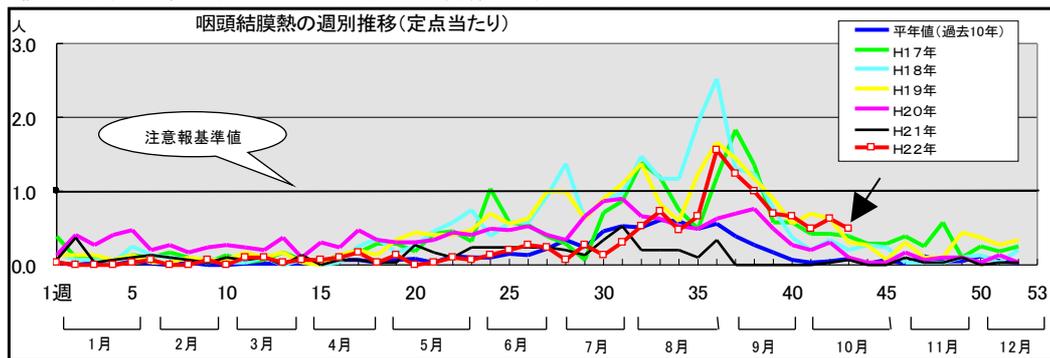


地域別感染症注意報・警報発生状況 第43報 (2010年10月25日～2010年10月31日)



咽頭結膜熱：今週0.50（注意報値：1.00 警報値：3.00）

注意報値を越す地域は高知市のみとなり総数で減少した。



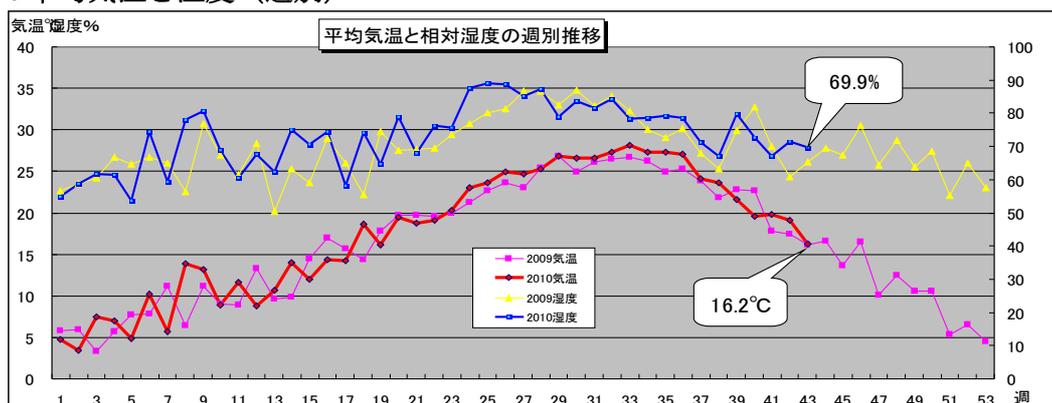
○ 検査情報

週	臨床診断名	患者	地域	ウイルス, 細菌の検出状況
39	咽頭結膜熱	3歳 男	高知市	Adenovirus 3
39	咽頭結膜熱	4歳 男	高知市	Adenovirus 3
43	インフルエンザ	7歳 男	高幡	Influenza virus AH1pdm

○ 全数報告の感染症情報

2類感染症：結核 4例（77, 69歳男, 59歳女）《高知市》,（81歳男）《中央西》
（今年133例）

○ 高知県の平均気温と湿度（週別）



○ 定点からの地域ホット情報

幡多：

《さたけ小児科》：ヘルペス性口内炎 1例（1歳男）
マイコプラズマ感染症 1例（2歳男）

高幡：

《もりはた小児科》：カンピロバクター腸炎 3例（1歳女, 3, 4歳男）
カボジ様水痘症 1例（12歳男）
インフルエンザ 2例（兄妹：A型） 兄：AH1Pdm(+)

高知市：

《福井小児科・内科・循環器科》：マイコプラズマ肺炎 2例（3, 5歳女）
アデノウイルス陽性 2例（1歳男, 8歳女）
帯状疱疹 1例（8歳女）

《けら小児科・アレルギー科》：咽頭結膜熱患者の7例（0～6歳男女）はアデノウイルス陽性
マイコプラズマ肺炎 4例（6歳女, 4, 10, 11歳男）

全国情報第41週 (10/11~10/17) (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

2類感染症：結核250例

3類感染症：細菌性赤痢11例、腸管出血性大腸菌感染症59例（有症者32例、うちHUS 1例）

4類感染症：A型肝炎2例、つつが虫病2例、デング熱5例、日本紅斑熱2例、マラリア1例、レジオネラ症15例

5類感染症：アメーバ赤痢6例、急性脳炎1例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、後天性免疫不全症候群25例（AIDS 7例、無症候18例）、髄膜炎菌性髄膜炎1例、梅毒4例、破傷風2例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症3例、風しん1例、麻しん4例

他に2010年第40週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢4例、E型肝炎1例、デング熱3例、日本紅斑熱1例、急性脳炎4例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例などの報告があった。

インフルエンザ

定点当たり報告数は微減した。都道府県別では沖縄県（0.97）、北海道（0.25）、福岡県（0.20）、千葉県（0.17）、岩手県（0.16）、岐阜県（0.16）、静岡県（0.16）が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,028例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約74%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では石川県（1.24）、広島県（0.71）、高知県（0.50）、沖縄県（0.50）が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山口県（1.80）、石川県（1.62）、北海道（1.29）が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県（7.6）、宮崎県（5.6）、山形県（4.7）、福井県（4.7）が多い。

水痘の定点当たり報告数は第38週以降増加が続いており、過去5年間の同時期（前週、当該週、後週）と比較してかなり多い。都道府県別では島根県（1.43）、福井県（1.36）、石川県（1.24）が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では岩手県（1.45）、富山県（1.34）、福島県（1.19）が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では福岡県（1.06）、三重県（0.93）、宮城県（0.75）が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では沖縄県（0.38）、栃木県（0.15）、福井県（0.14）が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では滋賀県（0.44）、山形県（0.37）、香川県（0.32）が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では宮崎県（2.53）、島根県（2.48）、山口県（2.27）が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では埼玉県（2.22）、福島県（2.14）、宮城県（2.00）が多い。

病原体情報

インフルエンザウイルス2010/11シーズン

AH1pdmは2010年第4週以降減少し、第12週以降は少数の報告となっている。第28週以降、AH3亜型の報告数がAH1pdmを上回っている。

2010/11シーズンにはAH1pdmが15都県から52件、AH3亜型が20都府県から90件、B型はビクトリア系統株が2県から4件、系統不明株が東京都から1件報告されている。

直近の2010年第37～41週の5週間ではAH1pdmが13都県から32件（沖縄県7件、福島県、茨城県、千葉県各4件、神奈川県3件、長野県、奈良県各2件、東京都、石川県、兵庫県、岡山県、広島県、大分県各1件）、AH3亜型が19都府県から67件（沖縄県12件、奈良県11件、熊本県7件、茨城県、千葉県各5件、三重県、岡山県各4件、栃木県、和歌山県各3件、群馬県、神奈川県、広島県各2件、青森県、福島県、東京都、大阪府、兵庫県、山口県、香川県各1件）、B型はビクトリア系統株が2県から3件（千葉県2件、埼玉県1件）、系統不明株が東京都から1件報告されている。AH1pdm（32件）は分離・検出例全体（103件）の31%を占めている。

このうち、輸入例からの分離・検出が10件（AH1pdm 2件、AH3亜型8件）報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は<http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

高知県感染症情報(58定点因素集計)

第43週 平成22年10月25日(月)～平成22年10月31日(日)

高知県衛生研究所

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	計	前週	全国(42週)	高知県(43週末累計) H22/1/4～H22/10/31	全国(42週末累計) H22/1/4～H22/10/24
			中央東	高知市	中央西							
内科・ 小児科	インフルエンザ					2		2 (0.04)	1 (0.02)	559 (0.12)	2,558 (53.29)	226,803 (47.57)
	咽頭結膜熱			13	1	1		15 (0.50)	19 (0.63)	610 (0.20)	360 (12.00)	30,278 (10.00)
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎		5	18	1	2	2	28 (0.93)	20 (0.67)	2,806 (0.93)	881 (29.37)	151,359 (50.00)
	感染性胃腸炎	6	10	18	3	1	18	56 (1.87)	52 (1.73)	11,202 (3.70)	7,659 (255.30)	882,268 (291.47)
	水痘	2	9	7	5	5	1	29 (0.97)	12 (0.40)	2,100 (0.69)	1,685 (56.17)	180,496 (59.63)
	手足口病		3	1				4 (0.13)	1 (0.03)	1,229 (0.41)	3,225 (107.50)	142,903 (47.21)
	伝染性紅斑	1	1	2			1	5 (0.17)	4 (0.13)	807 (0.27)	229 (7.63)	37,114 (12.26)
	突発性発疹		4	5	1	3		13 (0.43)	20 (0.67)	1,818 (0.60)	543 (18.10)	74,906 (24.75)
	百日咳						1	1 (0.03)	2 (0.07)	99 (0.03)	69 (2.30)	4,580 (1.51)
	ヘルパンギーナ						1	1 (0.03)	2 (0.07)	333 (0.11)	1,023 (34.10)	137,572 (45.45)
	流行性耳下腺炎	1		5		4	3	13 (0.43)	3 (0.10)	3,656 (1.21)	218 (7.27)	143,995 (47.57)
	RSウイルス感染症			2		2		4 (0.13)	10 (0.33)	1,033 (0.34)	788 (26.27)	53,064 (17.53)
	眼科	急性出血性結膜炎									13 (0.02)	2 (0.67)
流行性角結膜炎				3				3 (1.00)	1 (0.33)	444 (0.65)	70 (23.33)	17,355 (25.60)
基幹	細菌性髄膜炎									13 (0.03)	11 (1.57)	389 (0.84)
	無菌性髄膜炎			1				1 (0.14)		14 (0.03)	18 (2.57)	696 (1.51)
	マイコプラズマ肺炎			6			1	7 (1.00)	13 (1.86)	310 (0.67)	80 (11.43)	7,490 (16.21)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								1 (0.14)	29 (0.06)	23 (3.29)	528 (1.14)
計 (小児科定点当たり人数)	10 (5.00)	32 (4.57)	81 (6.45)	11 (3.67)	21 (10.00)	27 (5.20)	182 (5.68)					
前週 (小児科定点当たり人数)	5 (2.50)	31 (4.43)	80 (5.97)	14 (4.67)	14 (7.00)	17 (3.20)		161 (4.85)	27,075	19,442 (609.29)	2,092,302	

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点因素集計) 定点当たり人数

定点当たり

第43週

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	計	前週	全国(42週)	高知県(43週末累計) H22/1/4～H22/10/31	全国(42週末累計) H22/1/4～H22/10/24	
			中央東	高知市	中央西								
内科・ 小児科	インフルエンザ					0.50		0.04	0.02	0.12	53.29	47.57	
小児科	咽頭結膜熱			1.18	0.33	0.50		0.50	0.63	0.20	12.00	10.00	
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎		0.71	1.64	0.33	1.00	0.40	0.93	0.67	0.93	29.37	50.00	
	感染性胃腸炎	3.00	1.43	1.64	1.00	0.50	3.60	1.87	1.73	3.70	255.30	291.47	
	水痘	1.00	1.29	0.64	1.67	2.50	0.20	0.97	0.40	0.69	56.17	59.63	
	手足口病		0.43	0.09				0.13	0.03	0.41	107.50	47.21	
	伝染性紅斑	0.50	0.14	0.18				0.17	0.13	0.27	7.63	12.26	
	突発性発疹		0.57	0.45	0.33	1.50		0.43	0.67	0.60	18.10	24.75	
	百日咳						0.50	0.03	0.07	0.03	2.30	1.51	
	ヘルパンギーナ							0.03	0.07	0.11	34.10	45.45	
	流行性耳下腺炎	0.50		0.45		2.00	0.60	0.43	0.10	1.21	7.27	47.57	
	RSウイルス感染症			0.18		1.00		0.13	0.33	0.34	26.27	17.53	
	眼科	急性出血性結膜炎									0.02	0.67	0.75
		流行性角結膜炎			3.00				1.00	0.33	0.65	23.33	25.60
基幹	細菌性髄膜炎									0.03	1.57	0.84	
	無菌性髄膜炎			0.20				0.14		0.03	2.57	1.51	
	マイコプラズマ肺炎			1.20			1.00	1.00	1.86	0.67	11.43	16.21	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								0.14	0.06	3.29	1.14	
計 (小児科定点当たり人数)	5.00	4.57	6.45	3.67	10.00	5.20	5.68						
前週 (小児科定点当たり人数)	2.50	4.43	5.97	4.67	7.00	3.20		4.85		609.29			

2010年週報推移(定点当たり)

